

四万十町通信

4

2018
vol.145

★02

今月の人きらり
グラフ作りで野球の普及に貢献したい！

📄05

話題の広場 topics&report
子ども会・勤労者駅伝大会

📢10

お知らせ
平成30年3月議会行政報告

§107



3月6日 蓬川小学校6年生・拳ノ川小学校全児童
国道56号片坂バイパス 現場見学会
関連記事③ページ



▲アンカーの締め付け作業の指導を受ける児童
◀タイルパネル取り付け前の内壁をバックに記念撮影

四万十町・黒潮町児童 国道56号線片坂バイパス現場見学会

3月6日、窪川小学校の6年生と拳ノ川小学校の児童 46 人が片坂バイパスの一部、四万十町金上野と黒潮町市野瀬地区をつなぐ金上野トンネルの作業現場を見学。両校の児童が内壁に自分の名前や夢や今の気持ちなどをチョークで書き、内装板（タイルパネル）を固定するアンカーを自分の手で締め付け作業しました。

四万十町西 IC から拳ノ川 IC（仮称）間は平成30年度開通を予定しています。成長した児童が車でトンネルを通る時、町境に取り付けられた内装板の下、自分が記した言葉を思い出す日がくるのが楽しみです。



窪川支部 浜田 泰子さん
十和支部 芝 澄子さん

高知県知事表彰 受賞

四万十町食生活改善推進協議会（ヘルスメイト）窪川支部と十和支部が、食を通じた健康づくりへの取り組みが評価され、「栄養関係功労者高知県知事表彰」を受賞しました。「今後も私たちの健康は、私たちの手でをモットーに、学校訪問や講習会などの活動を通じて、本町の食育の推進に努めていきます。」と話していました。

四万十ポリスが 功労団体表彰を受賞

町内で防犯活動に取り組む四万十ポリスが、このたび、高知県安全安心まちづくり功労団体等表彰を受賞しました。

四万十ポリスは平成15年の結成以来、通学路の見守り活動や各種イベント時における夜間パトロールなどの防犯活動を実施するなど、地域の安全安心な生活の確保に尽力しており、今回の受賞はそれらの功績が認められたものです。

四万十ポリスの市川純朗会長は、「今回の受賞を励みに、会員一同今後も安全安心な四万十町の実現のため、各種防犯活動への取り組みを継続していく。」と意気込んでいました。



四万十ポリス会長 市川 純朗さん

『四万十川一斉清掃』を行いました

3月18日、四万十川一斉清掃を、多くの地域住民、町内事業者の協力により実施。また、ゴミの収集運搬では、町内建設業者からダンプと運転手の派遣協力もいただきました。今年度の一斉清掃で回収したゴミの総量は、前年度とほぼ同量の8,840kg（前年度は8,700kg）という結果となりました。早朝よりご参加いただき、本当にありがとうございました。



季節の風景 4月

朧月夜

春の夜空に月がほのかに霞んでいる情景を指す言葉で、「朧」という漢字には、「ぼんやりとかすんでいる様」「はつきりしない様」の意味があり、「朧豆腐（かたまりかけの豆腐）」や「朧まんじゅう（中のあるこがうつすらと見える）」などにも使われます。また、「意識が朦朧とする」などにも使う漢字です。「かすんだ月」というとあまりいいイメージはないのですが、「朧月」という響きには、なんだか風情があるように感じます。同名の文部省唱歌の歌詞からも春の夕暮れ時が目に浮かんでくるようです。



♪菜の花畑に 入り日薄れ
見渡す山の端 霞ふかし
春風そよふく 空を見れば
夕月かかりて にはい淡し

しかし、近年は中国大陸からの黄砂やp.m.2.5の飛散もあり、安心して朧月を楽しめる機会が少なくなつたように思われます。

くもりたる古鏡の如し朧月 高浜虚子

今月の

クラブ作りで野球の普及に貢献したい！



▲制作だけではなく、補修の相談なども

梅原さんは須崎市出身の28歳。惜しくも甲子園出場はならなかったものの、高知中高で主将として活躍されました。ポジションは捕手。ナインの中で唯一、全体を見渡せるポジションとして、ポジションごとの守備の特性を見極めてきました。このことは、現在のクラブづくりにとっても役立っているということです。

梅原さんは、高校卒業と同時に、新居浜にあるクラブ製造会社社に就職。大手メーカーからのオーダーなどにも応え、工房には、革の裁断機などの専用の機械が並びます。革の質、手の形、握り方、デザインなどなど、ユーザーからの細かい要望を聞き取って、リクエストに応えます。出来上がったクラブは、「もうひとつの手」その人だけのクラブがで上がります。

梅原さんいわく「現役時代の、ファインプレーをした時の喜びよりも、ユーザーの方が、僕が作ったクラブでファインプレーをした時の喜びの方が大きいです！」さらに「野球そのものの普及にも、僕のクラブ作りが貢献できるんじゃないかと思っています」

ところで、梅原さんの同世代といえば、まー君とハンカチ王子なんだそうです。

その昔は、一流のプロだけが持っていた完全オーダーメイドのクラブですが、今や、一般のプレイヤーにもその喜びを味わえる時代。特に高校球児も自分モデルのクラブでプレーのできる時代になりました。その手助けに、梅原さんは大きく貢献しています。今年の選抜大会に出場する、梅原さんの母校である高知高校にも、たくさんのユーザーがいます。

梅原さんいわく「現役時代の、ファインプレーをした時の喜びよりも、ユーザーの方が、僕が作ったクラブでファインプレーをした時の喜びの方が大きいです！」



うめはら かずあき 梅原 和晃さん（平串）

第35回 四万十町子ども会駅伝大会

第12回 四万十町勤労者駅伝大会

2月11日、第35回四万十町子ども会駅伝大会ならびに第12回四万十町勤労者駅伝大会が四万十松葉川コース（5区間、11.1km）で開催されました。

子ども会29チーム、勤労者21チームが出走し、各チーム協力してタスキをつなぎました。結果は次のとおりです。

子ども会駅伝男子の部 団体

順位	チーム名	記録
1	窪川小A	45分29秒
2	北ノ川スポ少A	47分01秒
3	仁井田小A	47分19秒
4	窪川小B	47分26秒
5	東又B(ボーイズ)	49分09秒
6	七里A	49分31秒

子ども会駅伝女子の部 団体

順位	チーム名	記録
1	窪川小C	52分29秒
2	影野B	52分59秒
3	東又5	52分59秒
4	窪川小D	54分24秒
5	七里F	55分47秒
6	川口小D	56分28秒

勤労者駅伝 団体の部

順位	チーム名	記録
1	四万十清流消防署	40分12秒
2	高幡自動車	41分04秒
3	松葉食堂	41分18秒
4	窪川中PTAスーパー4	42分53秒
5	ちいむさお	43分57秒
6	Hスマイル	44分45秒



▲子ども会男子 優勝



▲子ども会女子 優勝



▲勤労者 優勝

子ども会駅伝男子の部 区間賞

区分	チーム名	氏名	記録
第1区	東又B(ボーイズ)	池上 晃太	10分33秒
第2区	窪川小A	林 優成	5分17秒
第3区	窪川小A	林 優和	10分41秒
第4区	仁井田小A	豊田 遼	6分10秒
第5区	北ノ川スポ少A	秋田 光喜	11分46秒

子ども会駅伝女子の部 区間賞

区分	チーム名	氏名	記録
第1区	影野B	岡山 依都	12分33秒
第2区	北ノ川スポ少A	杉本 薫	5分57秒
第3区	窪川小C	若林 寿紗	11分32秒
第4区	窪川小C	板岡 燕	6分47秒
第5区	影野B	西村 涼花	12分58秒

勤労者駅伝 区間賞

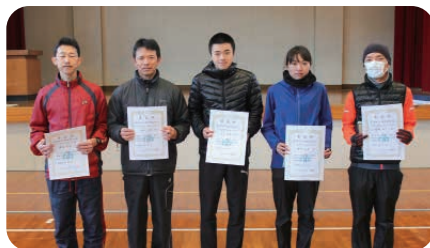
区分	チーム名	氏名	記録
第1区	四万十清流消防署	國本 武恆	9分14秒
第2区	四万十清流消防署	中城 将幸	5分07秒
第3区	窪川中PTA	川上 悠磨	8分39秒
第4区	窪川中PTAスーパー4	野中 裕子	5分31秒
第5区	高幡自動車	植田 和久	10分02秒



▲子ども会男子 区間賞



▲子ども会女子 区間賞



▲勤労者 区間賞



第55回

四万十町窪川ロードレース大会 開催

2月4日、第54回四万十町窪川ロードレース大会が開催されました。

この大会は小学5・6年生から壮年の部までの11部門で競われる大会です。

当日は高知県内から集まった90名(申込138名)が日ごろの練習の成果を発揮し、力走を見せてくれました。

▲優勝者

小学5・6年男子の部(2km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	後藤 拓歩	吉良川小学校	6	7分25秒
2	藤田 和風	窪川JRC	6	7分39秒
3	森田 康平	窪川SC	6	7分54秒
4	半山 大雅	大月小学校	5	8分05秒
5	矢野 陽斗	米奥小学校	5	8分09秒
6	大和田 春	安田小学校	6	8分10秒

小学5・6年女子の部(2km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	豊田 梨心	大月小学校	5	7分49秒
2	中平愛里好	大月小学校	5	7分56秒
3	宮川 和珠	吉良川小学校	6	8分05秒
4	岩下 陽海	南国鉄人クラブ	6	8分06秒
5	那須 歩美	大月小学校	6	8分15秒
6	濱田 羽音	大月小学校	6	8分35秒

中学1年男子の部(3km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	濱口 純平	日高中学校	1	10分08秒
2	久川 碧斗	東津野中学校	1	11分36秒
3	山崎 迅人	窪川SC	1	11分58秒
4	横矢 陸	上ノ加江中学校	1	15分22秒
5	政岡 星風	上ノ加江中学校	1	15分57秒

中学2・3年男子の部(5km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	北村 天	香長中学校	3	17分26秒
2	立野 凜	高岡中学校	2	17分27秒
3	和泉 碧	日高中学校	2	17分56秒
4	小松 奏汰	香長中学校	3	18分09秒
5	浜田 康平	日高中学校	2	18分13秒
6	細川 成也	香長中学校	3	19分13秒

高校男子の部(10km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	藤山 楓斗	高知工業高校	1	33分21秒
2	飛崎 悠太	高知工業高校	2	33分24秒
3	濱口 和孝	高知工業高校	2	33分24秒
4	松田 直優	宿毛工業高校	1	36分10秒
5	小松 和臣	高知工業高校	2	36分57秒
6	脇本 凌	幡多農業高校	1	37分24秒

一般男子の部(10km)

順位	氏名	所属	年齢	記録
1	小島 志郎	佐川陸上クラブ	20	36分04秒
2	武田 真幸	窪川陸上クラブ	32	37分43秒
3	松本 泰明	高知市	37	39分48秒
4	谷 正道	津野町チーム「楽」	38	42分46秒
5	三宮 慎司	四銀ウルトラマラソン	59	48分21秒
6	弘瀬 伸一	四万十市	38	53分35秒

中学女子の部(3km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	白木ひなの	市立中村中学校	1	11分15秒
2	楠瀬 莉奈	香長中学校	2	11分21秒
3	吉松 真穂	大月中学校	1	11分26秒
4	岡本 花凜	香長中学校	1	11分44秒
5	芝 晴香	十川中学校	2	11分58秒
6	中野 美月	大月中学校	2	12分05秒

高校女子の部(5km)

順位	氏名	所属	学年	記録
1	澤本沙久羅	山田高校	2	17分59秒
2	弘光 美紅	山田高校	2	18分00秒
3	福田 サラ	幡多農業高校	1	18分19秒

一般女子の部(5km)

順位	氏名	所属	年齢	記録
1	揚田 奈穂	四国銀行	37	21分22秒

壮年女子の部(5km)

順位	氏名	所属	年齢	記録
1	細川 佐恵	MJ高知920	63	30分09秒

壮年男子の部(5km)

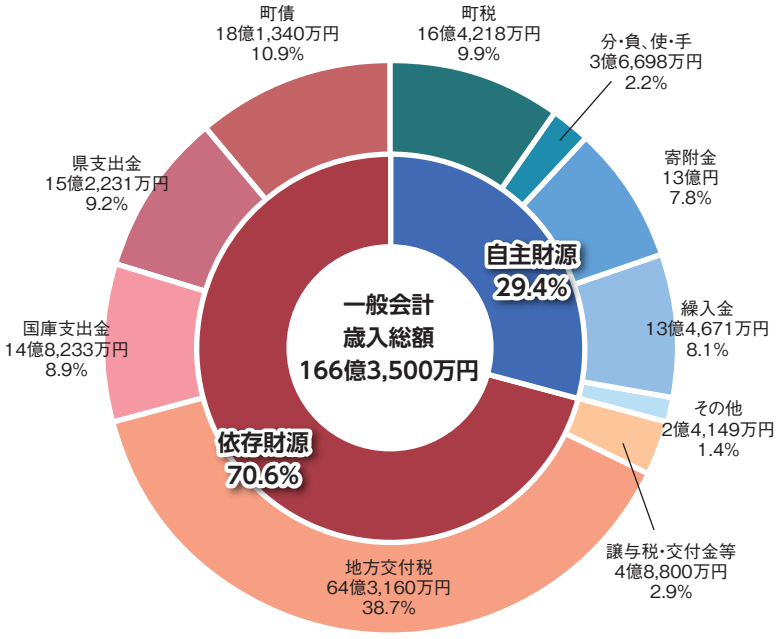
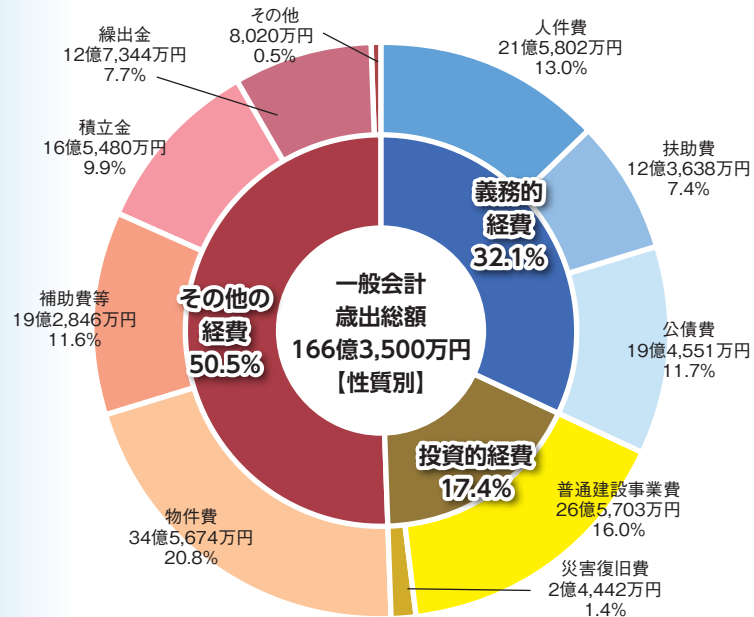
順位	氏名	所属	年齢	記録
1	國本 武恆	窪川陸上クラブ	45	17分57秒
2	中平 伸幸	窪川陸上クラブ	55	18分23秒
3	遠藤 紀元	土佐AC	44	18分54秒
4	吉松 昭人	幡多陸上クラブ	47	19分07秒
5	細川 博義	土佐AC	62	21分08秒
6	北川 鉄男	高知市	66	25分44秒

一般会計当初予算の概要

【歳入】

区 分	平成 30 年度当初	構成比
(1) 自 主 財 源	48 億 9,736 万円	29.4%
町 税	16 億 4,218 万円	9.9%
分・負、使・手※	3 億 6,698 万円	2.2%
寄 附 金	13 億 0 万円	7.8%
繰 入 金	13 億 4,671 万円	8.1%
そ の 他	2 億 4,149 万円	1.4%
(2) 依 存 財 源	117 億 3,764 万円	70.6%
譲与税及び交付金等	4 億 8,800 万円	2.9%
地 方 交 付 税	64 億 3,160 万円	38.7%
国 庫 支 出 金	14 億 8,233 万円	8.9%
県 支 出 金	15 億 2,231 万円	9.2%
町 債	18 億 1,340 万円	10.9%
合 計 (1)+(2)	166 億 3,500 万円	100.0%

※分・負、使・手=分担金および負担金、使用料および手数料



【歳出】 【性質別】

区 分	平成 30 年度当初	構成比
(1) 義 務 的 経 費	53 億 3,991 万円	32.1%
人 件 費	21 億 5,802 万円	13.0%
扶 助 費	12 億 3,638 万円	7.4%
公 債 費	19 億 4,551 万円	11.7%
(2) 投 資 的 経 費	29 億 145 万円	17.4%
普 通 建 設 事 業	26 億 5,703 万円	16.0%
災 害 復 旧 事 業	2 億 4,442 万円	1.4%
(3) そ の 他 の 経 費	83 億 9,364 万円	50.5%
物 件 費	34 億 5,674 万円	20.8%
補 助 費 等	19 億 2,846 万円	11.6%
積 立 金	16 億 5,480 万円	9.9%
繰 出 金	12 億 7,344 万円	7.7%
そ の 他	8,020 万円	0.5%
合 計 (1)+(2)+(3)	166 億 3,500 万円	100.0%

町民1人あたりの予算額：951,496 円

(平成30年3月1日現在：17,483 人)

目的別 一般会計歳出	議会費 6,859 円 (1億1,991万円)	総務費 254,379 円 (44億4,731万円)	民生費 194,413 円 (33億9,892万円)	衛生費 68,674 円 (12億62万円)	農林水産業費 80,186 円 (14億190万円)	商工費 16,235 円 (2億8,383万円)
	土木費 78,418 円 (13億7,098万円)	消防費 58,637 円 (10億2,515万円)	教育費 67,286 円 (11億7,636万円)	災害復旧費 13,980 円 (2億4,442万円)	公債費 111,280 円 (19億4,551万円)	その他 1,149 円 労働費 諸支出金 予備費 (2,009万円)

※()内の金額は各目的別の全体の予算額

※総務費…全般的な管理経費や企画調整費などのほか、ふるさと納税に係る返礼品などの関連経費や基金への積立金なども含まれます。

町の預金と借金残高(一般会計)

年 度	積立基金(預金)残高	町債(借金)残高
平成 30 年度見込額	104 億 6,804 万円	190 億 7,632 万円
平成 29 年度見込額	101 億 5,995 万円	188 億 2,825 万円
平成 28 年度決算額	91 億 9,448 万円	198 億 9,702 万円

【メモ】

町債は、公共施設の建設などの財源として町が借り入れるお金で、いわゆる借金です。しかし、個人の借金とは違って、将来その返済(元利償還金)の一部が、地方交付税として国から交付(算入)されるものが多数あります。

左表の平成 28 年度決算額では、一般会計の町債残高が 198 億 9,702 万円となっていますが、そのうち地方交付税で交付されるものなどを除き、町が支払う実質の負担額は 44 億 7,141 万円(町債残高の 22.5%相当額)となっています。

平成30年度当初予算の概要

一般会計総額 166 億 3,500 万円

[対前年度当初比+8 億 4,000 万円・+5.3%]

平成30年度当初予算が可決されました

四万十町の平成 30 年度当初予算が町議会 3 月定例会で可決されましたので、概要についてお知らせします。

一般会計における予算総額は、ふるさと納税の返礼品や事務経費、基金積立金といったふるさと納税関連経費 20 億 7,200 万円（前年度当初比で1 億 3,281 万円の増）の影響などにより、前年度と比較して 8 億 4,000 万円（5. 3%）増加の 166 億 3,500 万円となりました。

また、国民健康保険事業などの 9 特別会計と水道事業会計を加えた全会計の純計（重複分を差し引いた）予算規模は 223 億 2,553 万円となっています。

予算編成の基本方針

第2次総合振興計画の推進

～ まちの将来像「山・川・海 自然が 人が元気です 四万十町」の実現 ～

人口減少の克服と地方創生を目指して

～「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に掲げた基本目標のより一層の推進～

徹底した行財政改革と中・長期的な視点に立った予算編成への取り組み

町民参画と行政の透明性の向上

以上のような基本方針のもと、合併から13年目を迎える平成 30 年度は、普通交付税における合併算定替の段階的な縮減による影響など、今後も厳しい財政運営が予想される中、四万十町の持続的発展と第 2 次四万十町総合振興計画に掲げるまちの将来像の早期実現に向け、国・県の動向などにも十分注視しつつ編成しました。その主な事業は次のとおりです。

一般会計の主要事業

総合戦略に掲げた4つの基本目標	① 地域の特性を生かした雇用を創出する	雇用促進、複合経営拠点支援、新規就農者定着促進、次世代型ハウス・農業クラスター促進、地場産業振興センター加工場整備、四万十川流域豊かな森林保全整備、特用林産生産体制支援、自伐林業者等育成支援、町有林管理整備、コールセンター等立地促進、企業立地等促進、伝統工芸品産業等後継者育成対策、商工業振興、地産外商推進、町産材活用利用促進助成事業
	② 四万十町への新しい人の流れをつくる	移住定住促進用中間管理住宅整備、移住定住促進（移住促進）、ふるさと支援（ふるさと納税）推進、シティブロモーション推進、ホビー館推進、インバウンド観光推進、幕末維新博連携、文化財改修、文化的施設整備、四万十川桜マラソン事業
	③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる	婚活推進、移住定住促進（住宅支援）、小鳩保育所移転改築、不妊治療費助成、妊婦一般健康診査通院費助成、安心子育て支援（出産祝金）、新生児聴覚検査、乳幼児健診、乳幼児・児童医療費助成、多子世帯保育料軽減、子育て支援センター、I C T 教育推進、地域教育推進、教育研究所・教育支援センター、学校規模適正配置推進、小学校空調設備設置事業
	④ 時代に合った地域をつくり、安心な暮らしを守る	地域おこし協力隊、地区活動支援等、集落活動センター推進、人材育成推進、高齢者等外出支援、あったかふれあいセンター、配食サービス、24 時間電話健康相談、中山間生活用水確保支援、農業基盤整備、商店街街路灯整備、町道新設改良、住生活基本計画策定、公営住宅建設、緑林公園遊具設置事業

その他の主要事業	防災（地震・津波避難、大規模災害）・安全対策	福祉避難所運営（訓練等）、興津排水機場ポンプ設置、農業用燃料タンク対策、漁業用燃油タンク減災対策、県営地域ため池総合整備負担金、県営農村災害対策整備負担金、橋梁耐震補強、橋梁一括点検・長寿命化、トンネル一括点検、町道安全対策、耐震性貯水槽整備、避難所運営加速化、自主防災育成、災害用備蓄品整備、医療救護所用品整備、災害対策本部・活動支援、災害対応型給油所整備促進、志和地区津波避難対策、興津高台用地造成、津波避難路等維持管理、放置漁船減災対策、緊急用ヘリポート整備、地域避難施設等整備、防災施設整備、木造住宅耐震化促進、ブロック塀等対策推進、緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進、建築物耐震対策緊急促進、老朽住宅除却事業
	そ の 他	ケーブルシステム機器整備、障害者就労継続支援事業所家賃等補助、特別支援学校通学支援、男女がともに参画する社会づくり（計画策定等）、四万十川アユシンポジウム開催、四万十川水産資源回復事業

★詳細については、町ホームページ

「四万十町の財政状況」コーナーで公表しています。

【お問い合わせ先】 総務課 財政班 ☎22-3111

四万十町職員の給与の状況

(7)職員手当の状況

区分	四 万 十 町			国		
期末手当	(30 年度支給割合)	期末手当	勤勉手当	(30 年度支給割合)	期末手当	勤勉手当
勤勉手当	6月期 1. 225 ヶ月分	0. 85 ヶ月分		6月期 1. 225 ヶ月分	0. 85 ヶ月分	
	12月期 1. 375 ヶ月分	0. 85 ヶ月分		12月期 1. 375 ヶ月分	0. 85 ヶ月分	
	計 2. 6 ヶ月分	1. 7 ヶ月分		計 2. 6 ヶ月分	1. 7 ヶ月分	
	職制上の段階、職務の級などによる加算措置：有			職制上の段階、職務の級等による加算措置：有		
退職手当	(支給率)	自己都合	定 年	(支給率)	自己都合	応募認定・定年
	勤続 20 年	19.6695 ヶ月分	24.586875 ヶ月分	勤続 20 年	19.6695 ヶ月分	24.586875 ヶ月分
	勤続 25 年	28.0395 ヶ月分	33.27075 ヶ月分	勤続 25 年	28.0395 ヶ月分	33.27075 ヶ月分
	勤続 35 年	39.7575 ヶ月分	47.709 ヶ月分	勤続 35 年	39.7575 ヶ月分	47.709 ヶ月分
	最高限度額	47.709 ヶ月分	47.709 ヶ月分	最高限度額	47.709 ヶ月分	47.709 ヶ月分
	その他の加算措置：なし 退職時特別昇給：なし			その他の加算措置：定年前早期退職特例措置(3～45%加算) 退職時特別昇給：なし		

特殊勤務 手 当	区分	
	職員全体に占める手当支給職員の割合	0.41%
	支給職員1人当たり平均支給年額	600,000 円
	手当の種類(手当数)	1
	手当の名称	医療業務手当

時 間 外 勤務手当	年間予算額	57,540 千円
	職員 1 人当たり予算年額	234 千円

区分	四 万 十 町	国
扶養手当	配偶者 6,500 円、22 歳以下の子 10,000 円、 その他の扶養 6,500 円 ※16 歳～ 22 歳の子は 1 人 5,000 円加算	配偶者 6,500 円、～ 22 歳の子 10,000 円、 その他の扶養 6,500 円 16 歳～ 22 歳の子は 1 人 5,000 円加算
住居手当	借家の場合、家賃 12,000 円を超える場合 家賃に応じて 27,000 円を限度に支給	借家の場合、家賃 12,000 円を超える場合 家賃に応じて 27,000 円を限度に支給
通勤手当	交通機関等利用者は 55,000 円まで全額支給	交通機関等利用者は 55,000 円まで全額支給
	交通用具使用者は使用距離に応じて 2,000 ～ 31,600 円を支給。四万十町に住所を有する職員のうち、自動車等の使用距離が片道 20 キロメートルを超える職員は、20 キロメートルを超える1キロメートル (1キロメートル未満切捨て) 当たり 200 円を加算 (上限 5,000 円)	交通用具使用者は使用距離に応じて 2,000 ～ 31,600 円を支給
	片道 2km 未満の者は支給なし	片道 2km 未満の者は支給なし

(8)特別職の報酬等の状況 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

給料	町 長	737,000 円
	副 町 長	631,000 円
	教 育 長	577,000 円
報酬	議 長	283,000 円
	副 議 長	228,000 円
	議 員	205,000 円
期末手当	町 長	6月期 1. 40 月分
		12 月期 1. 50 月分
		計 2. 90 月分
	副 町 長	6月期 1. 40 月分
		12 月期 1. 50 月分
		計 2. 90 月分
	教 育 長	6月期 1. 40 月分
		12 月期 1. 50 月分
	議 長	283,000 円
	副 議 長	228,000 円
	議 員	205,000 円



平成 30 年度一般会計予算に計上した四万十町職員などの給与の状況は、次のとおりです。

(1)人件費の状況(普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口 (年度末)	歳出額 A	実質収支	人件費 B	人件費率 (B/A)	(参考) 27年度の人件費率
28年度	17,643 人	163 億 6,984 万円	4億 9,973 万円	22 億 4,967 万円	13.74%	13.98%

注) 平成 29 年度決算はまだできていませんので、平成 28 年度決算額で計上しています。

(2)職員給与費の状況(一般会計予算)

区分	職員数 A	給 与 費				1人当たり給与費 B/A
		給料	職員手当	期末・勤勉手当	計 B	
30 年度	245 人	8 億 9,880 万円	1 億 5,049 万円	3 億 5,752 万円	14 億 681 万円	572 万円

(3)職員の平均給料月額、平均給与月額及び平均年齢の状況 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

区分	一 般 行 政 職			技 能 職		
	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
四万十町	302,242 円	326,529 円	42.5 歳	—	—	—
国 (H29.4.1)	330,531 円	410,719 円	43.6 歳	286,833 円	328,360 円	50.6 歳

(4)職員の初任給の状況 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

区分		四 万 十 町	国
一般行政職	大学卒	168,600 円	179,200 円
	高校卒	147,100 円	147,100 円
技 能 職	大学卒	—	—
	高校卒	143,500 円	143,500 円

(5)職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

		経験年数 10 年	経験年数 15 年	経験年数 20 年
一般行政職	大学卒	245,700 円	279,600 円	323,800 円
	高校卒	212,200 円	251,400 円	286,800 円
技 能 職	大学卒	—	—	—
	高校卒	143,500 円	225,800 円	250,600 円

(6)一般行政職の級別職員数の状況 (平成 30 年 4 月 1 日現在)

区分	6級	5級	4級	3級	2級	1級	計
標準的な 職務内容	会計管理者 政策監 地域振興局長 教育次長 課 長 事務局長等	副課長・次長 室長・班長 総括主幹 総括技幹 保育所長	副課長・次長 室長・班長 総括主幹 総括技幹 保育所長 主任保育士 主幹・技幹	主査・技査 保育教諭 保育士 保健師 社会福祉士	主 任 主任技師 保育教諭 保育士 保健師 社会福祉士	主事・技師 保育教諭 保育士 保健師 社会福祉士	—
職員数	21 人	32 人	84 人	48 人	28 人	32 人	245 人
構成比	8.6%	13.1%	34.2%	19.6%	11.4%	13.1%	100%



平成30年3月

四万十町議会

定例会

町長行政報告(要旨)

■平成30年度当初予算案の概要について

本町の予算編成の目安となる国の予算案は、「経済・財政再生計画」における集中改革期間の最終年度として、現下の重要な課題に的確に対応しつつ、「経済再生」と「財政健全化」の両立を実現する予算として編成され、地方財政についても、地方が重要課題に取り組みつつ安定的な財政運営が行えるよう、地方財政計画において前年度を上回る一般財源総額が確保されています。

また、県の当初予算案は、2年連続のマイナス予算となっていますが、産業振興計画に基づく地産外商の強化や担い手の確保・人材育成など、平成29年度補正予算による国の経済対策分を含めた実質的な当初予算ベースでは、10年連続の積極型予算となっています。

このような情勢の下、本町においては、普通交付税における合併算定替の段階的な縮減による影響など、今後も厳しい財政運営が予想される中、本町の持続的発展のためには、限られた財源を有効に活用しつつ、これまでに取り組んできた各種施策を推進し、好循環の仕組みを途切れさせることなく継続していくことが重要です。

このため、平成30年度は4月早々に町長選挙が予定されていますが、第2次四万十町総合振興計画に掲げた、まちの将来像の早期実現に向け、町政を停滞させることなく切れ目のない町民サービスを提供すべく、政策的経費を含めた「通常予算」として編成しています。

この結果、一般会計当初予算額は166億3千500万円となり、前年度当初と比較して8億4千万円・5.3%の増加となっています。このうち、ふるさと納税関連予算は、返礼品や事務費、基金への積立金で合わせて20億7千200万円となり、ふるさと納税関連予算を除いた実質的な予算規模は145億6千300万円となっています。

なお、町の預金に当たる積立基金残高は、前年度末から3億800万円余り増加し

104億6千804万円を見込む一方、町の借金に当たる町債残高は、2億4千800万円余り増加し190億7千632万円の見込みとなっています。

また、一般会計のほか、9つの特別会計と水道事業会計を合わせた全11会計の予算規模は、会計間の重複分を差し引くと223億2千553万円となり、前年度当初と比較して2億8千588万円・1.3%の増加となっています。

■国保制度改革について

持続可能な医療保険制度を構築するための国民健康保険法などの一部を改正する法律が平成30年4月1日に施行され、平成30年度からは都道府県が財政運営の責任主体となり、財政運営や効率的な事業の推進などにおいて中心的な役割を担うことで、国民健康保険制度の安定化を目指すこととなりました。

各市町村では、都道府県が決定した国民健康保険事業費納付金を納付するため、保険料を賦課・徴収する体制となります。

平成30年度からの県の国保運営方針では、保険料は各市町村の医

療費水準と国保加入者の所得水準を反映し、納付金相当額の上昇幅を最大1%とする激変緩和措置を設定することとしています。

本町においては、県内の一人当たり保険料必要額（理論値）では、比較的低い方に位置しており、保険料（税）についても、現在の税率を上げることなく対応ができると考えています。

また、高齢者の加入が多く財政基盤が弱いという構造的な課題から、一般会計からの繰入れも行ってきましたが、決算補填などを目的とする法定外の繰入などを計画的に解消するよう求められており、中長期的な視点で安定した運営に努めなければならないと考えています。

国民皆保険を維持していくためにも、また、町民誰も願っている健康と長寿を確保しつつ運営の安定化を目指し、県と連携して取り組みます。

■小中学校適正配置について

先の12月定例会での報告後、昨年12月19日には、教育委員会から「四万十町立小中学校適正配置に係る提言書」が提出され、「町内小中学校の課題と現状」、「教育的

観点からの学校適正規模・適正配置」、「学校適正配置計画」などについての提言をいただくとともに、児童生徒の学びを保証するためにも、早急に「第2次四万十町立小中学校適正配置計画」の策定が必要との説明をいただきました。

これを受け、本年2月20日には「四万十町学校適正配置推進本部」を開催し、適正配置計画の進め方、スケジュールなどについて検討を行いました。

今後の主な日程については、4月下旬から各地区で保護者などとの意見交換会を行い、6月下旬には、児童生徒の保護者、区長会の代表者、学校長などで組織する「四万十町学校適正配置審議会」での審議を開始し、所定の手続きを経て、本年12月には計画を策定する予定です。

■町政懇談会について

先の12月定例会で中間報告を行いました。昨年10月からの町内各小学校区での「保護者・教員との座談会」が、本年1月26日に全日程を終了しました。

この懇談会は、子育て世代のさまざまな課題を抽出し、今後の町政に反映することを目的として町

内12カ所で開催し、延べ198名の保護者、教職員などのご参加をいただきました。

懇談会では、保育や教育環境、高校への支援に関するもののほか、防災、医療、住宅、就業に関することなど、貴重なご意見やご提案をいただいております。大変有意義な会議となりました。

現在、その意見などの取りまとめを行っており、今後は、その結果を受けて、まちづくりに効果があると考えられる提案などについては、順次、取り組みたいと考えています。

特に、人口減少対策、子育て支援、移住定住に対する取り組みについては、平成27年11月に「四万十町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、2040年までに合計特殊出生率を2.18に上昇、2030年までに若年層の転出超過を3割抑制、年間20組40人の移住を目標と定め、ふるさと納税や国・県の補助金を活用したさまざまな施策を展開しています。

移住・定住対策では、移住の相談窓口を設置し、移住を積極的に推進してきた結果、平成27年度26組45人、平成28年度46組73人、本年度は12月末現在で92組139人の移住につながっています。

また、住まいの面では、中間管理住宅などの移住者向け施策のほか、若者定住住宅や家族支援あい住宅など、定住者の増加につなげる施策を展開しており、平成28年度の実績では、若者定住住宅25件、家族支援あい住宅8件の助成を行っております。

出産・子育て政策においては、昨年度から出産祝い金の創設、保育料の減免を拡充するなど、子育てしやすい環境づくりに努めるとともに、学校においては、全校への電子黒板、タブレットの導入のほか、教室の空調設備の整備、また、保育現場においては、本年6月末までに全保育所に空調を完備する予定としており、教育・保育環境の充実を図ってきました。

そのほか、高校生を対象とした公設塾「じゅうく」を開設し、高校生の学習支援も行っています。

これらの結果、平成26年は180人の減、平成27年は60人の減であった社会動態が、昨年は合併後初めて転入転出が逆転し、15人の社会増となっています。



こうした好循環の流れは、行政施策のみで得られたものではなく、各組織や町民の皆さま方のご尽力の賜物と認識しています。

今後もこの好循環を踏襲し、町政発展のため職員一丸となって取り組み所存ですので、町民の皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。



税務課からのお知らせ

軽自動車税(種別割)の納税通知書を発送します

平成30年度軽自動車税(種別割)の納税通知書を発送します。内容をご確認いただき、納期限までの納付をお願いします。

納税通知書の発送	5月 1日(火)
納 期 限	5月31日(木)

障害者等の減免には申請が必要です

身体障害者手帳など(身体障害者手帳・戦傷病者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳)をお持ちで、一定の要件に該当する場合、納期限までに申請することで、軽自動車税(種別割)の減免を受けることができます。なお、この減免については**普通車を含め1人1台**に限ります。詳しくは税務課までお問い合わせください。



固定資産税の納税通知書を発送します

平成30年度固定資産税納税通知書を発送します。

納税通知書の発送	5月1日(火)
----------	---------

納期は、5・7・9・11月の各月末です(月末が日曜日など休日にあたる場合はその翌日)。納め忘れのないよう計画的に納付をお願いします。

〔お問い合わせ先〕税務課 ☎22-3116

町税の口座振替のお知らせ

町税の納付には、便利な口座振替をお勧めします。口座振替にすると、納期ごとの支払いの手間や、うっかり納め忘れる心配もありませんのでご利用ください。手続きは、四万十町指定の金融機関で行うことができます。詳しくは、税務課までお問い合わせください。

取扱金融機関

- ・四国銀行・高知信用金庫・高知銀行
- ・ゆうちょ銀行・四万十農協・高知はた農協

事前予約制です

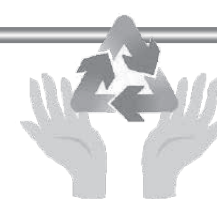
平成30年度 出張年金相談日

平成30年度は、下記の日程で出張年金相談所が開設されます。相談を希望される方は、相談日の前日までに高知西年金事務所(お客様相談室)へ予約をお願いします。予約のない場合は、相談をお受けすることができませんので、ご了承ください。予約の際には、**基礎年金番号(本人、配偶者)**および相談内容をお伝えください。

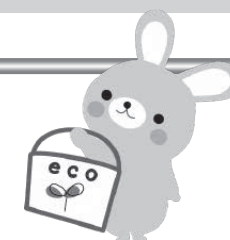
開設場所	時間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
四万十町役場	午前10時～午後3時			6日(水)						5日(水)			
須崎市役所		25日(水)	23日(水)	27日(水)	25日(水)	22日(水)	26日(水)	24日(水)	28日(水)	19日(水)	23日(水)	27日(水)	27日(水)
中土佐町役場			16日(水)						21日(水)		16日(水)		

〔ご予約はこちらへ〕 高知西年金事務所(お客様相談室) 高知市旭町3-70-1 ☎088-875-1717

環境コーナー



エコライフ始めませんか!!



エコライフとは、「地球に負担の少ない生活」をすることです。使っていない部屋の照明をつけっぱなしにしたり、停車中の自動車のエンジンを切らなったり、私たちの生活には、小さな無駄が含まれています。私たち人間の生活が自然環境や自分たち自身に影響を及ぼしている現状を認識し、「今できる」何らかの行動を起こしていくという生活。環境だけでなく家計にもやさしくお得なエコライフを始めてみませんか。

■取り組み内容について

ごみの減量化に関する活動	例) ごみの分別の徹底(食品トレー、ペットボトルのキャップ、アルミ缶、古紙のリサイクルなど)、生ごみの堆肥化など
自然環境保護・環境美化に関する活動	例) 河川の水質や水生生物を守る取り組み、河川道路等の清掃、花木等の植栽、ごみのポイ捨て・不法投棄をしないさせない
省資源 省エネルギーに関する活動	例) 節水、待機電力の削減、LED照明への交換、エコドライブの徹底、エコカーの購入、緑のカーテンの設置(夏季)、フリーマーケットなどの活用によるリサイクル、買い物時のマイバッグ等の持参、マイボトル・マイ箸の使用

〔お問い合わせ先〕
環境水道課 ☎22-3119 大正 町民生活課 ☎27-0112 十和 町民生活課 ☎28-5112

四万十町過疎地域自立促進計画の変更に係る意見公募の実施について

過疎地域自立促進法に基づき策定した「四万十町過疎地域自立促進計画」の一部を変更する必要がありますので、変更案に対する町民の皆さまのご意見をいただきたく、意見公募を実施します。なお、変更案については、町の閲覧所(本庁西庁舎、大正・十和地域振興局、興津出張所)か町のホームページでご覧ください。

■意見の募集期限 4月20日(金)

〔お問い合わせ先〕企画課 ☎22-3124

■意見の提出方法

町ホームページの意見公募フォームからご提出いただくか、提出意見書(任意様式)に住所、氏名、電話番号および意見をご記入のうえ、次のいずれかの方法でご提出ください。

- ①電子メール ②企画課に郵送
③FAX(22-3123) ④直接持参

※電話や口頭による意見の受付はできませんので、あらかじめご了承ください。

3月 学校給食食材の放射能測定

	検査期間	セシウム134	セシウム137	ヨウ素131
窪川学校給食センター	3/1~7	不検出	不検出	不検出
大正学校給食センター	3/1~7	不検出	不検出	不検出
十和学校給食センター	3/1~7	不検出	不検出	不検出

実施日:平成30年3月23日
検査機関:株式会社 日本食品エコロジー研究所
食品分析センター

※不検出とは測定下限値未満(<1.0Bq/kg)であることを示しています。検査に使用する食材は、約1週間分の原材料(調味料を除く)です。一定量を混合試料にして検査します。



健康のしおり

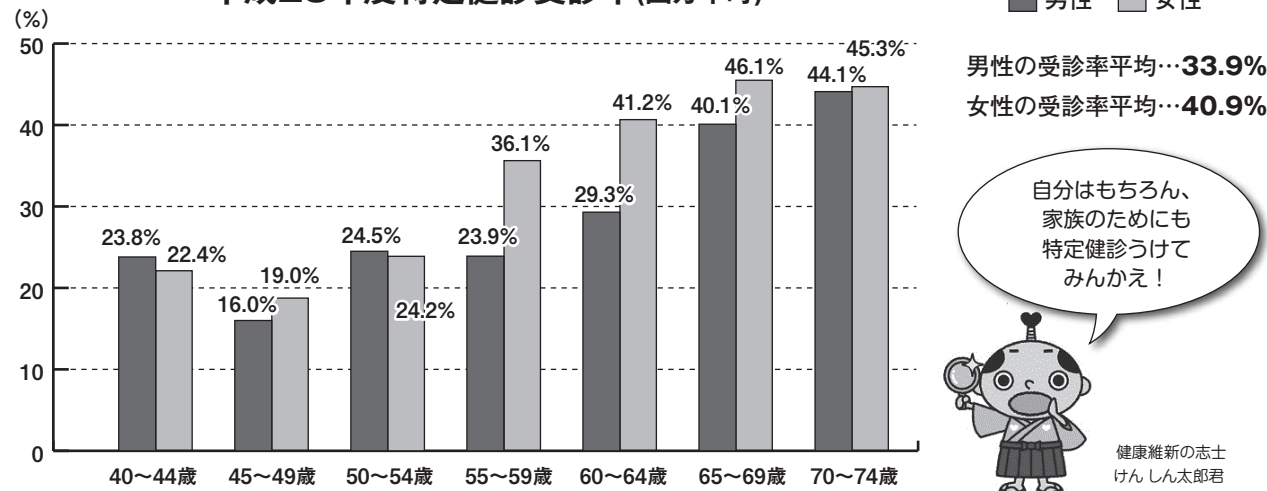
検診まとめ

特定健診は年に一回受診しましょう

特定健診は、生活習慣病やその前兆であるメタボリックシンドロームを早期に発見・改善することなどを目的に実施しています。自覚できない症状や忍び寄る病気を見逃さないためにも、定期的な健診が必要です。

私たちの心や体にかかるいろいろな負担は、日常生活を行う中で少しずつあなたを衰えさせ「生活習慣病」の大きな要因となっています。健診をきっかけに「あなたの健康」を見直してみませんか？

平成28年度特定健診受診率(四万十町)



四万十町では、年代が上がるにつれ受診率が上昇していますが、40～50歳代の受診率、つまり働く世代の健診受診率が低くなっています。ご多忙とは思いますが、四万十町では休日に特定健診を行う日を設けておりますので、ぜひそちらも利用して特定健診を受けてみてはいかがでしょうか。

※特定健診は通院中の方も対象になります！

特定健診では生活習慣病に関わる項目を全体的に検査するので、皆さんが普段受けている検査とは内容が異なる場合があります。健康管理のためにも年1回の受診をお勧めしています。特定健診について一度かかりつけ医にご相談してみてもいいかもしれません。

〔お問い合わせ先〕 健康福祉課 ☎22-3115

〔広告〕

好気性発酵により70℃前後まで発酵した後、二か月間の熟成期間を経過し良質な堆肥になっています。

無料しまんとん堆肥

- ◎農場に取りに来ていただける方には**無料**でお譲りしております。
- ◎配送(有料)もしておりますのでお気軽にご相談ください。
- ◎弊社農場の豚糞100%の良質堆肥になっております。
- ◎堆肥量に限りがございますのでお早めにお申し付けください。

【お問い合わせ先】四国デュロックファーム 四万十町八千数109
担当者:佐竹 携帯 ☎090-1176-9995 農場 ☎24-0229



水分	窒素	リン酸	カリ	C/N 比
32.6	3.69	8.36	0.71	5.30

小中学校への緊急地震速報装置の導入について

町内の全小中学校に、高度利用型緊急地震速報装置を導入しました。緊急地震速報には2種類あり、私たちが普段テレビやラジオ、携帯電話などでよく耳にするのが一般型といわれるもので、震度5以上の地震に対して1回警報を行うものとなります。

今回小中学校に導入したものは**高度利用型**と呼ばれるもので、専用の受信端末を校内に設置し気象庁の地震計データ（P波Ⅱ初期微動とS波Ⅱ主要動の到達時間のずれ）をもとに地震の規模と速度を演算し、地震の「震度」と「到達秒数」を予報するものです。一般型と比べて早い段階で発報し、1回の地震に対して複数回の予報を行います。校内放送設備と連動し、学校内のどこにいても**鮮明な音声で放送を確認することができます**。また、この装置には訓練モードが搭載されていますので、学校の避難訓練に活用できるものとなっています。

日頃より、いつ・どこで・どんな地震がきたら、どのように避難を行うかを想定し、学校での訓練を充実させていきたいと考えていますので、よろしく願います。

〔お問い合わせ先〕
学校教育課 ☎22・2594

四万十町鳥獣害防止対策協議会入札参加資格申請

平成30年度に四万十町鳥獣害防止対策協議会が発注する侵入防止柵（金網柵等）の地域密着型一般競争入札に参加を希望される方は、入札参加資格申請が必要になりますので、次のとおり申請の受け付けを実施します。

なお、申請書は各鳥獣担当課にあります。

■受付期間および受付時間
4月11日～5月10日

（土・日・祝日は除く。）

午前8時30分～午後5時15分まで
（正午～午後1時までを除く。）

■有効期間
5月11日～平成31年3月31日

（10カ月）

■提出先

〒7868501

四万十町琴平町16番17号

農林水産課

■提出方法

申請書を直接持参または、郵送とします。ただし、郵送の場合は、5月10日までの消印（宅配便の場合は配達依頼日）のあるものに限り有効とします。

〔お問い合わせ先〕

農林水産課

☎22・3113

大正地域振興課

☎27・0111

十和地域振興課

☎28・5111

平成29年度 入札結果 (平成30年2月1日～2月28日)

工事名等	工事場所等	落札業者名	契約金額(円)	工期
平成29年度 29災 第185号 一級水系普通河川 大谷川 河川災害復旧工事	上秋丸	(有)松葉建設	3,110,400	2/15～3/31
平成29年度 29災 第191号 一級水系普通河川 ニラガ谷川 河川災害復旧工事	魚ノ川	(有)吉岡建設	6,804,000	2/15～3/31
平成29年度 29災 第194号 一級水系普通河川 後井谷川 河川災害復旧工事	床 鍋	(株)藤田建設	2,889,000	2/15～3/31
平成29年度 29災 第207号 一級水系準用河川 魚ノ川 河川災害復旧工事	魚ノ川	(有)吉岡建設	3,412,800	2/15～3/31
平成29年度 防災 第2号 興津地区 高台用地造成工事	興 津	(株)はまさき	23,101,200	2/15～3/31
平成29年度 防安全 第5-01-1号 ウログチ橋 橋梁修繕設計委託業務	大 正	(有)高南技術コンサルタント	7,128,000	2/15～3/31
平成29年度 防安全 第5-01-2号 芳川橋 橋梁修繕設計委託業務	芳 川	(有)高南技術コンサルタント	9,720,000	2/15～3/31
平成29年度 防安 第02-1-2号 町道大井川西土佐線(1) 舗装工事	小 野	(有)竹村綜合建設	2,451,600	2/22～3/25
平成29年度 29災 第250号 一級水系普通河川 蛇ノ川谷川 河川災害復旧工事	打井川	(有)西村建設	2,797,200	2/22～3/31
平成29年度 防安全 第8-1号 町道大奈路中津川線 道路改良工事(中津川～森ヶ内工区)	大正中津川	(株)井原組	6,231,600	2/22～3/31
平成29年度 29災 第17-69号 野地 田 災害復旧工事	野 地	(有)トシマ建設	2,592,000	3/1～3/31
平成29年度 29災 第192号 一級水系普通河川 藤ノ越谷川 河川災害復旧工事	見 付	(株)武石建設	2,592,000	3/1～3/31
平成29年度 29災 第11-69号 東川角 田 災害復旧工事	東川角	(有)谷脇興業	3,650,400	3/1～3/31
平成29年度 道路維持 第30号 町道元町本通り線 側溝整備工事	茂串町	(有)三浦建設	2,559,600	3/1～3/29
平成29年度 29災 第104-69号 下呉地 頭首工 災害復旧工事	下呉地	(有)吉岡建設	4,536,000	3/1～3/31

※この入札結果は、予定価格250万円以上の工事・委託業務についてのみ公表しています。
契約金額は、消費税込みの金額。

〔お問い合わせ先〕総務課 ☎22-3111

がん検診・特定健診・後期高齢者健診のお知らせ

月 日		事業名	場 所	時間(受付時間)
5月	11日(金)	結核・肺がん・胃がん・大腸がん検診 特定健診・後期高齢者健診	興津町民館 他 ※結核・肺がんのみ巡回あり	8:00～9:30 (対象者・希望者に個別通知)
	22日(火)	結核・肺がん・胃がん検診 特定健診・後期高齢者健診	大正北ノ川多目的集会所 ※結核・肺がんのみ巡回あり	8:00～9:30 (対象者・希望者に個別通知)
		結核・肺がん検診 特定健診・後期高齢者健診	打井川地域づくりセンター	13:30～14:00 (対象者・希望者に個別通知)
	23日(水)	結核・肺がん・胃がん検診 特定健診・後期高齢者健診	下津井体育館 ※結核・肺がんのみ巡回あり	8:00～9:30 (対象者・希望者に個別通知)
		結核・肺がん検診 特定健診・後期高齢者健診	大奈路体育館 ※結核・肺がんのみ巡回あり	13:30～14:00 (対象者・希望者に個別通知)
	24日(木)	結核・肺がん・胃がん検診 特定健診・後期高齢者健診	古城体育館	8:30～9:30 (対象者・希望者に個別通知)
		結核・肺がん検診 特定健診・後期高齢者健診	戸川生活改善センター	13:30～14:00 (対象者・希望者に個別通知)
	25日(金)	結核・肺がん・胃がん検診 特定健診・後期高齢者健診	十和体育館	8:30～9:30 (対象者・希望者に個別通知)
		結核・肺がん検診 特定健診・後期高齢者健診	大道体育館	13:30～14:00 (対象者・希望者に個別通知)

〔お問い合わせ先〕 がん検診・特定健診・後期高齢者健診の申し込みは 健康福祉課 ☎22-3115
がん検診に関してのお問い合わせ先は 健康福祉課 ☎22-3115
特定健診・後期高齢者健診に関してのお問い合わせは 町民課 ☎22-3117

後期高齢者医療制度の
平成30・31年度の保険料率が決まりました。

被保険者 均等割額	54,394 円 (平成 28・29 年度から据え置き)
所得割率	11.42% (平成 28・29 年度から据え置き)

後期高齢者医療制度では、必要な費用の約5割を国・県・町の公費が、約4割を現役世代からの支援金が負担し、被保険者の皆さま方は、全体の約1割を負担しています。

高知県の医療費は毎年増加していますが、基金の活用により、平成30・31年度の保険料率は、平成28・29年度から据え置くこととなりました。

※平成30年度の個々の保険料額は、前年中の所得が確定した後、7月初旬に決定の予定です。

平成 30 年度から変わること

- ◎1人あたりの年間保険料の上限額が57万円から62万円に変わりました。
- ◎所得割額の軽減が廃止されます。
(国の軽減措置がなくなります)

(注)前年中の所得が未申告の方がいた場合、その世帯の被保険者全員の保険料の軽減が判定できませんので、必ず所得の申告をお願いします。

保険料は、皆さまに安心して医療を受けていただくための大切な財源ですので、納付へのご理解とご協力をお願いします。

詳しくは町民課までお問い合わせください。

〔お問い合わせ先〕 町民課 ☎22-3117

まちの情報広場

募集

町営住宅入居者募集

- 募集戸数／6戸
- 募集住宅／仁井田第4団地(1戸) 大正南町第3団地(2戸) コーポしまと1号棟(1戸) 大正城山ハイツ(1戸) 北ノ川第1団地(1戸)
- 申込受付期限／4月27日(金) 必着
- 必要な書類／入居申込書・住民票・完納証明・所得を証明する書類など
- その他／①申し込みは1回の募集において1世帯につき1通に限ります。②入居資格、申込方法などについては建設課までお問い合わせください。
- 申込書配布場所／建設課、大正・十和地域振興局、興津出張所
- お問い合わせ先 建設課 ☎22・3120

ケーブルネットワーク
番組審議会の公募
委員を募集します

当審議会は放送番組の適正を図るため設置される機関です。平成30、31年度の公募委員を募集しますので、興味のある方はご応募ください。
■内容／年2回程度の番組審議会に参加し、放送番組内容などを審議する

■応募資格／町内在住でケーブルテレビに興味があり、自主放送をご覧になっている方

■応募方法／「ケーブルテレビに求めること」をテーマに800字程度の作文に、氏名(ふりがな・性別・職業・生年月日・住所・電話番号と略歴・自己PR(自由)を記入のうえ、直接または郵送で企画課までご提出ください。

- 任期／2年
- 報酬／5千円(1回)
- 募集人員／若干名
- 募集期間／5月25日(金) 必着
- お問い合わせ先 企画課 ☎22・3124

「四万十町通信」
の広報委員を
募集します

「四万十町通信」を皆さまにわかりやすくお届けするため、一般広報委員を募集しま

お知らせ

土佐くろしニニア
パスを販売

土佐くろしお鉄道では満65歳からご利用いただけるお得な切符「土佐くろしニニアパス(1ヶ月間有効)」の販売を3月25日(日)から開始しました。シニアパスご利用の方は普通列車だけでなく、特急料金(※ワンコイン特急券利用可)を支払えば特急列車にもお得に乗車できます。この機会にぜひ土佐くろしお鉄道をご利用ください。

■販売額／

窪川⇄宿毛 8千円
窪川⇄中村 6千円
窪川⇄土佐佐賀 3千円
土佐佐賀⇄中村 3千円
中村⇄宿毛 3千円

◎例・中村⇄宿毛の1ヶ月通勤定期は1万9千620円。シニアパスはなんと3千円。

■販売箇所／

宿毛駅、中村駅、窪川駅
※ワンコイン特急券

定期券、回数券、シニアパスをお持ちの場合、下記1区間を100円で特急列車自由席にご乗車できる切符です。2区間以上は一律200円。

宿毛⇄中村⇄土佐佐賀⇄窪川(⇄…1区間)

■お問い合わせ先 土佐くろしお鉄道(株)中村駅 ☎0880・35・4961

四万十町社員
研修促進事業費
補助金のお知らせ

町の将来を担う若者が社会の一員として活躍できるよう、職業能力の開発・向上および職業経験の不足の解消を図り、雇用の安定を促進するため、町内に事業所を置く法人が実施

パートタイムで
働いている皆さまへ

「正社員と同じ仕事をしているのに、パートというだけで待遇が大きく違っているが…」
「賃金が正社員に比べて低く、働き、貢献に見合った処遇がなされていない」などの相談を受け付けています。相談は無料、匿名でも受け付けていますので、遠慮なくご相談ください。

■お問い合わせ先 にぎわい創出課 ☎22・3281

■お問い合わせ先

高知労働局雇用環境・均等室 ☎088・885・6041

平成30年 四万十町 暮らしのカレンダー

★ 健康・医療・介護・育児相談
★ 医療機関情報の提供
しまんと健康ホットライン
☎0120-788-410

24時間
年中無休

日付	曜日	内 容	時 間	場 所	お問い合わせ
4月					
14	土	休日水道修理当番※			高橋設備 ☎ 22-0662
15	日	休日水道修理当番※			桑原水道 ☎ 22-1163
		休日在宅当番医			大西病院 ☎ 22-1191
16	月	各課紹介（企画課・人材育成・総務課・危機管理課）	18:45		
17	火				
18	水	2歳6か月児健診	午後	四万十町役場（東庁舎）	健康福祉課 ☎ 22-3115
19	木				
20	金				
21	土	休日水道修理当番※			横山建材店 ☎ 22-3608
22	日	休日水道修理当番※			岩本商店 ☎ 22-2716
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎ 22-1111
23	月	各課紹介（農林水産課・農業委員会・環境水道課）	18:45		
24	火				
25	水	4・7・12か月児健診	午後	窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎ 22-3115
26	木				
27	金				
28	土	休日水道修理当番※			日化住宅機器 ☎ 22-0407
29	日	休日水道修理当番※			宮脇水道 ☎ 22-1581
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎ 22-1111
30	月	休日水道修理当番※			高橋設備 ☎ 22-0662
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎ 22-1111
		各課紹介（にぎわい創出課・建設課）	18:45		
5月					
1	火				
2	水				
3	木	休日水道修理当番※			桑原水道 ☎ 22-1163
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎ 22-1111
4	金	休日水道修理当番※			横山建材店 ☎ 22-3608
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎ 22-1111
5	土	休日水道修理当番※			岩本商店 ☎ 22-2716
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎ 22-1111
6	日	休日水道修理当番※			日化住宅機器 ☎ 22-0407
		休日在宅当番医			くぼかわ病院 ☎ 22-1111
7	月	赤ちゃん相談・ひまわり相談・母乳相談 各課紹介（町民課・税務課・会計管理室）	13:30～16:00 18:45	窪川地域子育て支援センター	健康福祉課 ☎ 22-3115
8	火	【窪川】1日行政相談	10:00～15:00	農村環境改善センター 第1会議室	総務課 ☎ 22-3111

まちの情報広場

図書館休館のお知らせ

蔵書点検のため、次の期間、四万十町立図書館本館、分館、美術館ともに休館となります。

■期間／4月9日（月）～4月16日（月）

※通常の休館日も含みます。

休館前には、貸出冊数無制限キャンペーンを実施します。

■お問い合わせ先

四万十町立図書館・美術館

☎22-5000

四万十町立図書館 大正分館

☎27-1193

古民家カフェ半平（旧都築邸） 営業時間変更

4月1日（日）より営業時間が変更になりました。

指定管理制度により「LEI F E 準備委員会」が施設の管理運営を行っています。

■営業時間／午前9時～午後5時まで（カフェのラストオーダー午後4時）

■定休日／毎週木曜日

■年末年始休業／12月27日～1月3日

※部屋貸しの場合は臨時休業することがあります

■お問い合わせ先

古民家カフェ半平

☎050-8807-5075

イベント

第19回 あぐり窪川創業祭

四万十グルメが集う。ステイジイベントも豊富。

■日時／4月22日（日）

午前10時～午後3時

■場所／道の駅あぐり窪川

■お問い合わせ先

道の駅あぐり窪川

☎22-8848

リバーフェスタ 2018

川遊びを満喫してもらう川開きイベント。

■日時／4月22日（日）

午前10時～午後3時

■場所／川遊び公園 ふるさと交流センター

■お問い合わせ先

ふるさと交流センター

☎28-5758

古民家カフェ半平（旧都築邸） GWイベント

★松鶴堂の和菓子展Ⅱわくわく動物展Ⅱワガシニアソビゴコロ

■日時／4月28日（土）～4月29日（日）

★オルタ WOODDESIGN

★木製椅子などの展示（木製歯ブラシのワークショップ）

■日時／5月4日（金）～5月6日（日）

■お問い合わせ先

古民家カフェ半平

☎050-8807-5075

道の駅四万十 大正ふるさと市

地元企業や団体による地場産品などの展示・販売。

■日時／5月3日（木・祝）

午前10時～午後3時

■場所／道の駅四万十大正

■お問い合わせ先

大正地域振興課

☎27-0111

よってこい四万十

こいのぼりを見ながらさまざまな催し物を楽しもう！

■日時／5月3日（木・祝）

午前10時～午後3時

■場所／こいのぼり公園

■お問い合わせ先

十和地域振興局

☎28-5111

第18回 四万十手仕事市 子どもの日

ヒトとモノとココロが触れ合うイベント。

■日時／5月5日（土）

午前10時～午後4時

■場所／四万十緑林公園

■お問い合わせ先

井上義之

☎080-5663-0868

「ぬいぐるみ おとまり会」 ♪おはなし会もあるよ♪

このおはなし会のあと、ぬいぐるみはおとまりします。

おむかえの日は、5月15日（火）です。

りん家de恋活

■日時／5月20日（日）

午前10時～午後3時30分（終了予定）

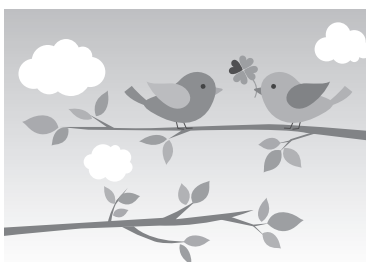
■場所／仁井田のりん家

■お問い合わせ先

集落活動センター 仁井田のりん家 ☎22-8230

☎090-8282-9402

（西村）



休日在宅当番医

【大正診療所】 休日・夜間の急患の診療に対応しています。必ず電話で確認のうえ受診してください。 ☎ 27-0210



※休日水道修理当番は窪川地区のみです。

大正・十和地区の方は各地域振興局にお問い合わせください。

大正地域振興課 ☎ 27-0111

十和地域振興課 ☎ 28-5111



火災・救急の通報は119番（携帯電話からの通報は消防署に直接）

四万十清流消防署（窪川地区） ☎ 0880-22-0001

西分署（大正・十和地区） ☎ 0880-28-5525

■総務省消防庁 全国版救急受診アプリ愛称「Q 助」

病気の症状やケガの状態から必要な対応、救急車を呼ぶ緊急度を素早く教えてくれるアプリです。



お問い合わせ先



【行政放送お問い合わせ先】
毎週月曜日更新
四万十ケーブルテレビ ☎ 22-1117



1日行政相談 … 国の仕事・サービスでお困りの方、ご相談ください。
【窪川】 行政相談員 森 英真

お詫びと訂正

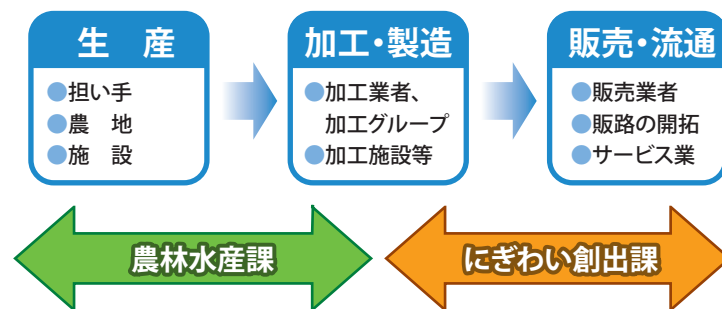
3月号19ページのイベント「ストライダー体験会&ミニカフェ」の日時に誤りがありましたので、訂正してお詫びいたします。
【誤】 日時／3月21日（水） 午前1時30分
【正】 日時／3月21日（水） 午後1時30分

流通・販売

地場産業の振興には、基幹産業である1次産品の加工、利用による2次・3次・6次産業への活用が不可欠です。本町には、四万十川を中心とした豊かな自然環境が魅力ある素材として、商品開発や販路拡大、新たなビジネスの展開に有効活用できるという利点がありますので、環境保全にこれまで以上に組みむとともに、事業者の商品開発、販路拡大、起業などに対し、関係課で連携しながら支援していきます。



▲加工品直販所



交流

交流から移住へ！そして地域へ人材を！！

産業振興には人材が必要です。ただ人口減少は人材不足を招き、産業振興の足かせとなります。そのため四万十町では、4つの「取り組み」を進め交流から産業振興を目指します。

1. 「町を知る」

ふるさと新聞の発行や企業と連携した情報発信など地域の魅力を発信して町の応援団拡大をはかります。

2. 「町を体感する」

四万十川をはじめ自然や食、そしてイベントなどを通じて町を体感してもらい、交流人口の拡大を目指します。

3. 「町に住む」

移住相談会や農業体験ツアーなどで移住を提案、合わせて仕事や住宅情報など、この町に住みたい環境をつくります。

4. 「町で育てる」

「産業振興塾」において、地域の暮らしや産業を守り、地域産業を担う人材を育成します。

新たな人材により町の産業振興を図ります

加工・製造

本町の豊富な地域資源の付加価値を高めるために、加工事業の強化や6次産業化の推進が重要となります。加工品を積極的に製造・販売できる体制づくりに対して支援を行い、地域資源を生かしたブランド化が進む活力あるまちを目指しています。

また、雇用の創出・安定につながる取り組みを行う事業者に対する支援も行っています。

具体的な取り組み

●農畜産物の加工・販売

◎加工事業の強化

町内の農畜産物の付加価値を高めて町外へ販売する加工事業を強化するため、加工場などの整備に対して支援をします。また、加工品については地域の製造体制や特色に合わせて、取り組みやすい1.5次加工から、農畜産物のブランド化につながる加工品の開発・製造・流通までの体制づくりに取り組みます。

◎6次産業の推進

1次産業の活性化のため6次産業化を推進し、自ら生産した農畜産物などの高付加価値化と販売の仕組みづくりを支援します。



▲食肉加工場

●他産業との連携強化

◎農商工連携

新商品開発など、多様な産業間の連携により、地域の特色を生かした産業の活性化を図ります。

◎雇用の創出

複数の雇用が伴う事業所の新設や増設に対し支援します。

◎事業持続のための人材育成

事業活動の持続・発展のためには、特に若者の人材育成が不可欠です。従業員のスキルアップ研修に積極的に取り組める支援をします。

四万十町の産業振興

四万十町では、地域の自然や歴史・文化を核とした地域資源を活用しながら、産業振興や交流人口の拡大、雇用の場の創出につなげ、多様な世代でにぎわいのあるまちづくりを推進しています。

また、本町は1次産業を基幹産業としており、産業振興において1次産業の振興は重要な位置づけとなっています。1次産業で生産された本町の豊富な地域資源を最大限に活用して、関連産業が連携しながらさまざまな地域振興施策の推進に取り組みます。

生産

地域農業を支える担い手の確保・育成と集落営農組織の育成や、生産拡大を図る施設整備への支援など、さまざまな施策を行い、地域の特性を生かした安全・安心で、高品質な農畜産物を生産するまちを目指しています。

具体的な取り組み

●担い手の確保・育成と集落営農の育成

◎新規就農者支援

親元就農、U・Iターンなど、新規就農希望者の就農相談～研修～就農後まで、個別に相談を受けながらきめ細かい支援を行います。

◎集落営農組織の育成支援

地域農業を守る集落営農組織が行う共同利用機械整備などに対して支援を行います。また、各種研修会を開催し、組織の取組強化やリーダーの育成支援を行います。



▲新規就農者研修

●高収益な園芸作物の振興

◎施設園芸の振興

園芸用ハウスの整備、ハウス内の環境を制御して増収する設備の導入などに対して支援を行い、高収益な施設園芸を振興します。

◎土地利用型作物の振興

地域で振興する作物としてショウガ、サトイモなど収益性の高い土地利用型の園芸品目を推進します。



▲ニラそぐり作業

●畜産の振興

◎畜産生産基盤の整備

畜舎の整備や機械整備に対して支援を行います。また、堆肥を家畜に与える飼料の圃場（飼料用米や稲WCS）に散布することで、資源が循環する耕畜が連携した循環型農業の取り組みも推進しています。



▲養豚畜舎

●林業の振興

◎四万十式作業路網を活用した間伐促進

利用期を迎えた豊富な森林資源を活用すべく、スギ・ヒノキ人工林の間伐促進のための支援を行います。

◎自伐林業者等育成支援

小規模林業を実践する自伐林業者等を支援し、地域里山整備の促進や人材育成のための取り組みを推進します。



▲森林整備

海洋堂ホビー館四万十 ほりだしっふーしん

ホビー館のゴールデンウィーク



土佐弁キャラクター大集合！
うまのすけっぴと
写真を撮ろう！

4月28日(土)～5月7日(月)まで毎日開館！

海洋堂ホビー館四万十 ☎29-3355

〔営業時間〕午前10時～午後6時 〔入館料〕高校生以上800円 小中学生400円

イベント情報 5/3～5/5

- ・おいしいもの集合！ ケータリングカー
- ・豪華景品が当たる!? ガチャガチャくじ
- ・こどもビンゴ大会 (5/5)
- ・20歳の自分への手紙を書こう 立志の木
- ・わくわくチャレンジ工作教室
ブラバンストラップをつくろう・紋切り遊びに挑戦

詳細はホームページでご確認ください

ホビー館 <http://ksmv.jp/>

地域おこし協力隊が行く！

皆さん、こんにちは。四万十町では現在16人の地域おこし協力隊員が活動しています。
今回は、地域おこし協力隊を卒業する小野、野村の挨拶です。



こんにちは。大正東部地域担当の小野です。

2015年5月に四万十町に来て3年。協力隊としての任期が終わります。この3年間で得たものは多く、12年間の福岡生活の比にならないほどです。

四万十町での3年間、私が大切にしてきたことは「面白いと思ったことにはとりあえず挑戦してみる」です。来た当初、35歳という中年期に差し掛かった私でしたが、そこからよさこいやマラソンなど、色んなことに挑戦させてもらいました。日々の活動の中でも、各種イベントの運営にも携わらせてもらうことで色々学ぶことができ、人間的にも体重的にも成長できたと思います。特に、担当地区である打井川地区をはじめ、中津川地区や下津井地区の方々には大変お世話になりました。

5月以降の活動についてですが、大正駅前で宿を開こうと思っています。名前は「EkimaehouseSamaru」です。“サマル”という名はアラビア語で「日が暮れた後、遅くまで夜更かしして友達と楽しく過ごす」という意味があり、観光で来られた方が四万十町で友達をつくって欲しいという願いを込めてこの名にしました。

宿以外にも古本屋やBarなど、やってみたいことはたくさんあり、今後もそれに向けて頑張っていこうと思います。

この記事を読んでいる時にどこまで進んでいるかはわかりませんが、私が宿をやることで大正地区が少しでもにぎやかになるよう頑張りたいと思います。

それでは、3年間ありがとうございました。そして、今後ともよろしくお願いします。



みなさん、こんにちは。地域おこし協力隊の野村です。

四万十町に来て早や3年が経とうとしています。家族と来て暮らしていく中で大変なこともありましたが、地域のたくさんの方から支えてもらいながら今まで過ごすことができました。

協力隊の活動としては2年間は奥四万十を中心とした地域活性化を、3年目は、志和の地域活性化を主に活動させてもらいました。任期が終了した後も引き続き頑張りたいです。

5月以降は四万十町を拠点に小さな移動動物園もやっていきますので、機会があればぜひ、遊びに来てください。

最後に、四万十町の皆さん、ありがとうございました。ご迷惑をおかけしたこともあったと思いますが、今後も家族共々よろしくお願いします。



小沢 隆一郎



今井 深暉



山田 雅弘



立花 聡子



加瀬 菜由



岸 豊



熊澤 正太

神野 紗也



野村 一将



笹倉 潤

宮武 敢司



小野 雄介

浦島 卓也

大塚 智裕

福田 圭帆



四万十町
町内 **ぶら〜り** 散策

志和 ①

浦分



東 又より志和峰を経て、海に向かつて坂を下る。志和は、太平洋に注ぐ志和川に沿って拓けた地区である。坂をほぼ下り切った辺りからの農村地帯が郷分。海沿いの集落が浦分である。浦分には現在84世帯、129人が暮らしている。

志和の地名の由来であるが、岩礁（海中の浅いところに隠れている岩）によってだけの波に隠れている岩によってだけの波に隠れている岩という説がある。二千年以上前の古代から人が住んでいたことが、この地の出土品からうかがえる。鎌倉時代末期にはすでに集落が成立している。戦国時代に入ると、志和・志和峰・与津地・大鶴（弦）津・小鶴（弦）津・大矢井賀（加）・小矢井賀（加）「二矢井賀は現中土佐町」の「志和七カ村」を形成していた。江戸期にはいって、志和は浦分と郷分とに支配がわかれ、それぞれに庄屋がおかれることとなる。

近代になるまでは、江戸や京都・大坂との行き来は、険しい四国山地を避け、主に海路を使っていたため、窪川をはじめとする四万十川流域の人々にとって、志和はたいへん重要な物流拠点であった。窪川（仁井田郷）一帯で穫れた米のうち年貢米を差し引いた余剰分が、この志和の港から大坂へ「出荷」された。荷を運ぶのは志和の人である。志和の人たちは運賃収入を元手に、大坂で昆布や衣類などさまざまな物資を仕入れて帰ってくる。それらを、窪川の市（現在の古市町）で売るのである。窪川地域の一大物流拠点で



薬師寺は志和氏の菩提寺でもあった

あった志和には、各種商店だけではなく、大きな倉庫や銀行まであり、大いにぎわっていた。

志和の人々が海運業を安定的におこなったのには理由がある。それは、高い操船技術と、優れた造船技術をも身につけていたということである。

戦国期、長宗我部元親が行った調査によると、志和には「船頭二人、水主三人、番匠三人がいた」とある。船頭は船長、水主は航海技術を持った船員、番匠は船大工である。1592年、豊臣秀吉による朝鮮出兵（文禄の役）では、志和城の城主以下、100名近くの家臣団が、志和の番匠たちが作った船に乗り、船頭と水主の操船によって出兵している。

幕末、海岸線の高台には、砲台が作られた。これは海上を通過する外国船の見張り台としての役割を果たした。外国船が発見されると、窪川の役人に知らせるための狼煙が上がったという。

浦分の氏神様（産土神）は諏訪神社。また、志和には室町時代の初めの建武二年（建武の新政の頃）に建立されたとされる薬師寺がある。

町のうごき				四万十川の 水質状況			
(2月28日)	人口	前月比		出生	死亡	転入	転出
男	8,256	-15	男	6	16	8	15
女	9,227	-6	女	5	17	13	5
計	17,483	-21	計	11	33	21	20
世帯数	8,556	-6	(2月中の届出)				
窪川地域 12,316人				大正地域 2,473人			
				十和地域 2,694人			

適正值(mg/l)			3月13日
リン酸	≤ 1.0	測定範囲以下	
硝酸	≤ 0.5	0.504	
アンモニウム	≤ 5.0	測定範囲以下	
アニオン活性剤	≤ 1.0	0.05	
化学的酸素要求量	≤ 10.0	2.013	

調査：大正（吾川）
資料：四万十高校自然環境部